

国営日野川用水農業水利事業
柘谷ダム上流残土処理場の森づくり

MAEDAの森 福井

北陸農政局長との意見交換会 報告資料

「食料とエネルギーの地産国消など、農政の推進、
農村振興に寄与する会員企業の取組み」

2026年3月19日更新

前田建設工業株式会社 北陸支店



| | |
|-------|-----------------|
| 完 成 | 平成17年度 |
| ダム形式 | ロックフィルダム |
| 堤 高 | 100.4m |
| 堤 長 | 345.9m |
| 堤 体 積 | 3,447千 m^3 |
| 有効貯水量 | 23,100千 m^3 |
| 施 工 者 | 前田建設工業・熊谷組・飛鳥建設 |

柘谷ダムの全景

柘谷ダム 概要

国営日野川用水農業水利事業

福井県九頭竜川水系に日野川の自然豊かな水田地帯5,610haに農業用水を供給し、治水、生活・工業用水供給も目的に持つロックフィルダムとして、2006年3月に完成。土地改良ダムとして、堤体積が上位2位（3,447千 m^3 ）、堤高が上位4位（100.4m）となり、規模的にも技術的にも日本を代表するダムです。

全国に広がる MAEDAの森

「地球」を大切なステークホルダーと位置づけ、

2010年から、連結純利益の2%を「地球への配当」として拠出し、MAEDAの森をはじめとしたさまざまな環境保全活動を推進しています。

2016年度から、「CSV経営」を掲げ、社員一人ひとりが調和のとれた社会の姿とは何かを描き、仕事を通して前進する方法を探り続けています。

2021年度から、インフロニアグループ全体で「地球への配当」の取り組みを推進しています。





MAEDAの森 福井

整備・管理協定の締結

| | |
|------|------------------|
| 締結日 | 平成23年3月29日 |
| 対象地 | 1.6ha (南越前町字津尾) |
| 期間 | 平成23年3月から平成33年3月 |
| 活動内容 | 森林整備活動 |
| 協定者 | 福井県・南越前町・前田建設 |

日野川用水農業水利事業所は、ダム上流に設けられた基礎掘削や原石山の残土処理場の自然再生に対する環境整備について、生態系の専門家も入れた調査や検討を行ない、多くの関係者と植樹祭の開催など将来の方向性の語合いを行いました。

南越前町は、ダム完成後、榊谷ダム上流の榊谷憩の広場で「森と水をみんなで創ろう、守ろう」の植樹を開始しました。

当社も、2011年3月に、福井県、南越前町との間で『MAEDAの森 福井』整備・管理協定を締結し、NPO法人「ドラゴンリバー交流会」と協働して、コナラ、クヌギの植樹活動を始めました。



活動状況

整備・管理協定の延長

- 1回目：令和3年4月1日から令和6年3月31日（3年間）
- 2回目：令和6年4月1日から令和9年3月31日（3年間）

10年目の2020年に、植樹本数が1000本となり、参加人数も延べ452名となりました。

現在、協定締結期間を6年間延長し、植樹地の補植や下刈の活動に取り組んでいます。

全国・都道府県土地改良連合会が主催
「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展

MAEDAちきゅうみらい賞

協賛 前田建設工業株式会社 (2014年から)



2025年度受賞者

『ひるも夜も田んぼはきれい』

山にかこまれた おひるの田んぼも、
よるに見たホタルもとてもきれいでした。

受賞者 田中 万尋 (未就学)
愛知県 私立聖英学園江南幼稚園

